

第 27 回

仕事と勉強の両立

受験生の皆さん、こんにちは。

論文式試験お疲れ様でした。

論文式試験に合格後は多くの方が監査法人に入社し働くことになると思います。公認会計士になるためには実務補習所に登録し、必要な単位を取得した上で修了考査に合格する必要があります。単位は定期的に実施される考査(筆記試験)、課題研究(レポート)の執筆や講義の受講を通じて取得できます。規定の単位を取得しないと修了考査を受験できないため、日々の業務との両立が重要です。

私は考査の対策や課題研究を進める中で、仕事と勉強の両立が難しいと感じることがあります。仕事

が終わった後には休みたいですし、休日には遊びたい、ということで勉強のモチベーション維持が私の課題でした。



そんな中で支えになったのが、同期との勉強会でした。アークでは、土曜日にオフィスを勉強のために利用することができ、同期たちと集まって課題や試験勉強に集中する時間を確保できます。

受験生の頃は予備校の自習室で勉強することが多かったのですが、社会人になるとそのような場所を使う機会が少なくなり、カフェや図書館では勉強に集中しづらいこともあります。

そのため、オフィスで勉強できる環境は本当に助かります。一緒に問題を解いたり、分からない部分を教え合ったりすることで、勉強もスム



ーズに進み、同期と目標に向かって取り組めるため、モチベーション維持と計画的な単位取得ができています。

今後は修了考査の対策を本格的に進めていく時期に入ります。アークでは、修了考査前に10日間の試験休暇を取得できる制度があり、試験に集中するための時間を確保できます。仕事と勉強の両立はますます難しくなっていますが、一発で修了考査に合格し、公認会計士になってさらに成長できるように努力を続けていきたいと思えます。

